TOSTEM トステム株式会社

# アパートドア リジェーロⅡ 取付け説明書

MAB 66
1-950607.①.㊐

## ■お願い

●この説明書は必ず施工される方にお渡しください。
●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
⚠注意…取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
●取付けねじは、必ず指定のものを使用してください。

## ⚠注 意

●乙種防火戸として使用できるものは、ランマ無枠・ランマ付枠(単板ガラス)のみです。その際は、建築基準法施工令に基づく耐火構造(107条)、準耐火構造(107条の2)、もしくは防火構造(108条)としてください。
●反り防止金具(部品箱内)は、必ず取り付けてください。反り防止金具が取り付いていないと火災時に扉が反り隣家へ延焼したり、隣家から延焼を受ける恐れがあります。

## ■取付け手順

### ■開口部の作り方

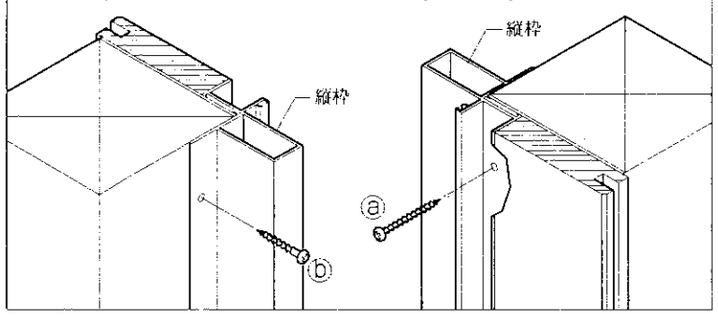
#### ■開口部の作り方

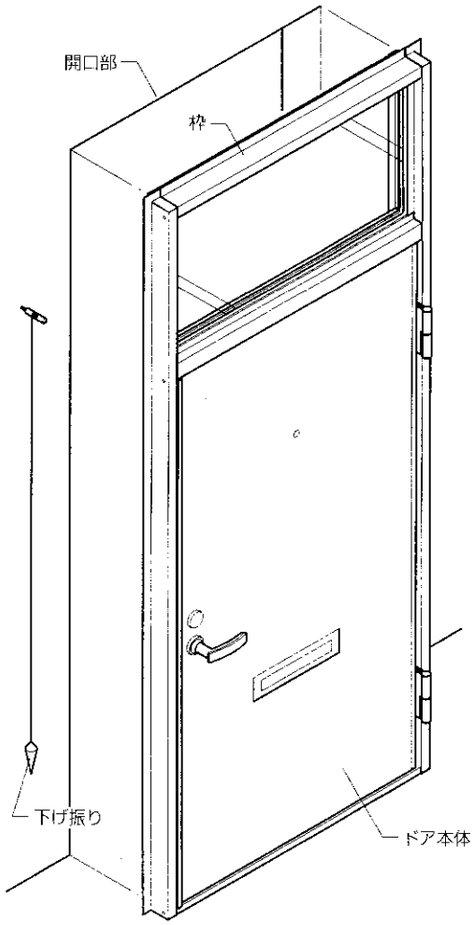
❶下げ振りで前後、左右の狂いや柱同士のネジレなどを正しく調整し、水準器でマグサの水平を出してください。
❷ドア本体を枠につり込み、一体にして開口部に仮止めします。(A図)
※開口部が調整されていないと、枠がゆがみ施工不良の原因になりますのでご注意ください。

#### ■ねじ一覧表

| 取付け用 | |
|---|---|
| ⓐ | ⓑ |
| トラスタッピンねじ φ4×35(1種) | 丸木ねじ φ3.8×25 |

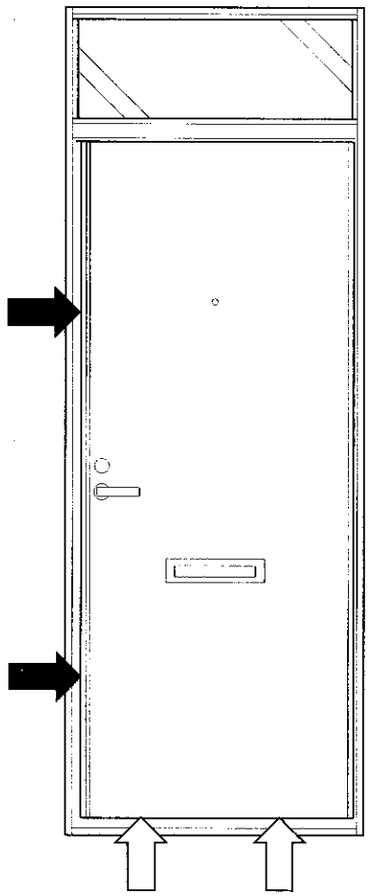
■A図(室外側)　(室内側)



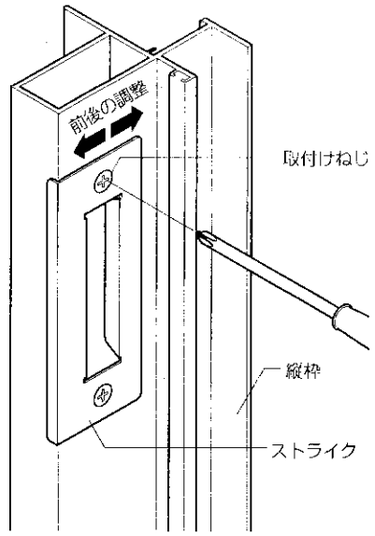

### ■透き間(チリ)の調整と取付け

❶上下(⇧印)及び左右(➡印)の透き間を均等にし、戸当たりパッキンがドア本体と密着するように枠のネジレ・コロビを調整します。
❷取付け調整後、ドアの開閉がスムーズに出来るか確認した後、本固定します。
**(■開口部の作り方A図参照)**



### ■ストライクの調整

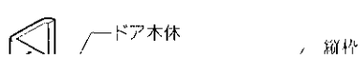
❶ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。




### ■ドアガード受けの調整

●ドアガードが受けにかからない場合は、取付けねじをゆるめ、受けの位置を調整してください。(ドア本体側のドアガードは調整できません。)
❶ドアガードがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。(図－1)
❷ドアガードを使用しない場合は、突起を起こしてください。(図－2)

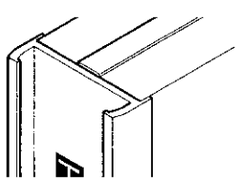
(図－1)



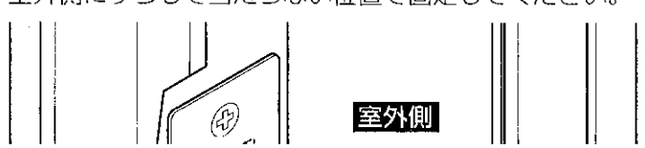

(図－2)

### ■反り防止金具の取付け及び調整

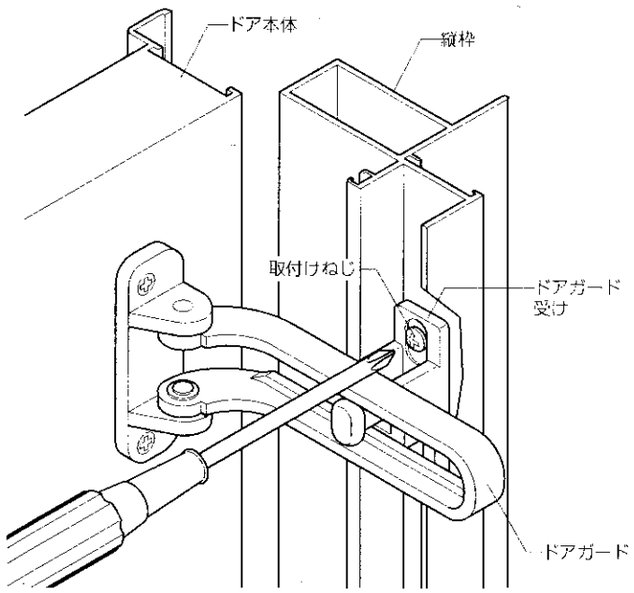
❶ドア本体丁番側の中央部に取り付けてください。



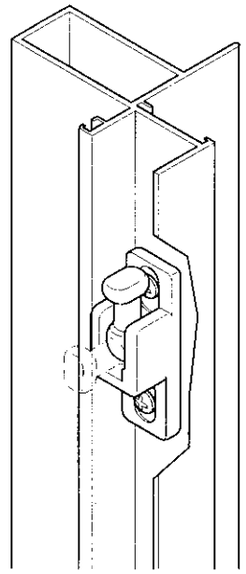
※反り防止金具が反り防止金具受けに当たり、ドアが閉まらない場合は、反り防止金具受けの取付けねじをゆるめ、室外側にずらして当たらない位置で固定してください。

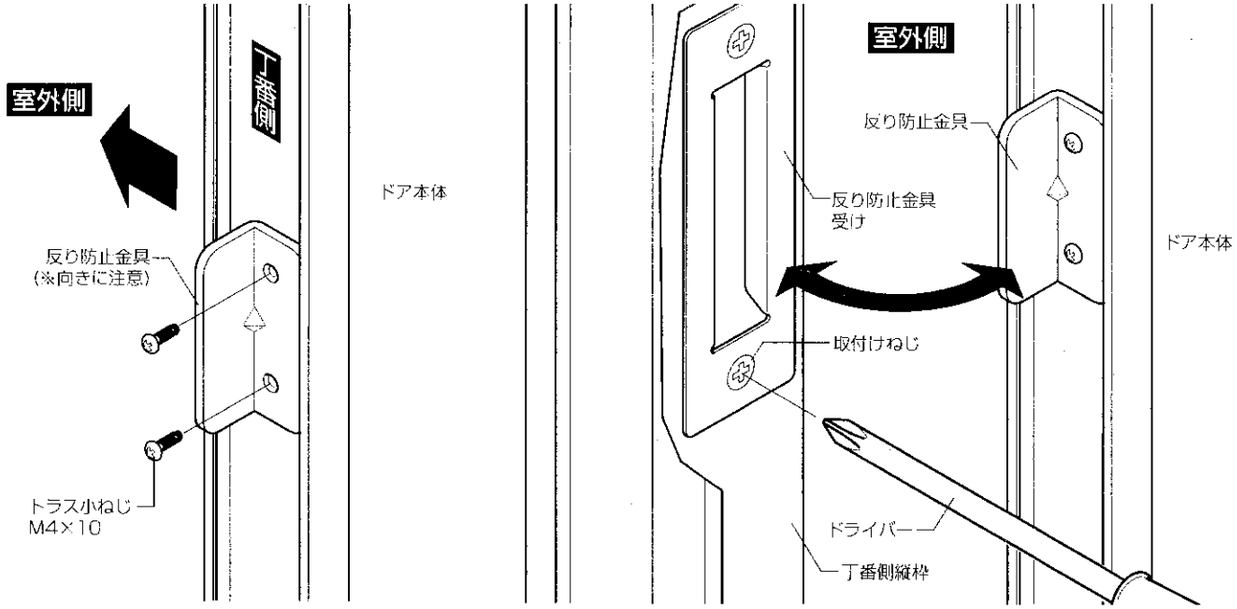


(図ー1)




(図ー2)



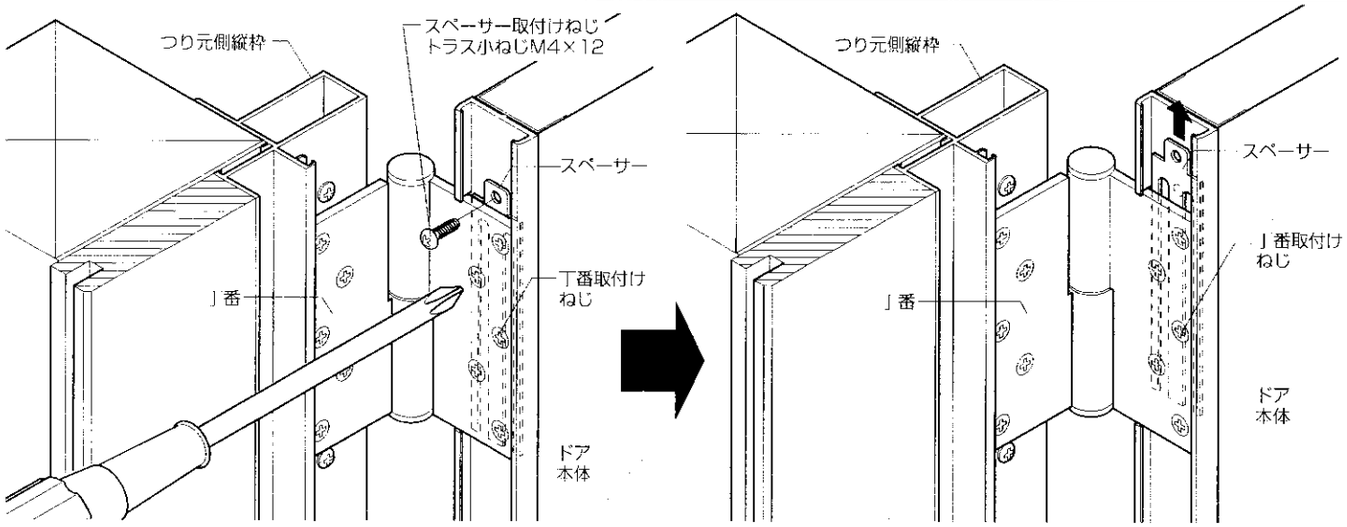



## ■建付け調整

### 1.左右方向の調整

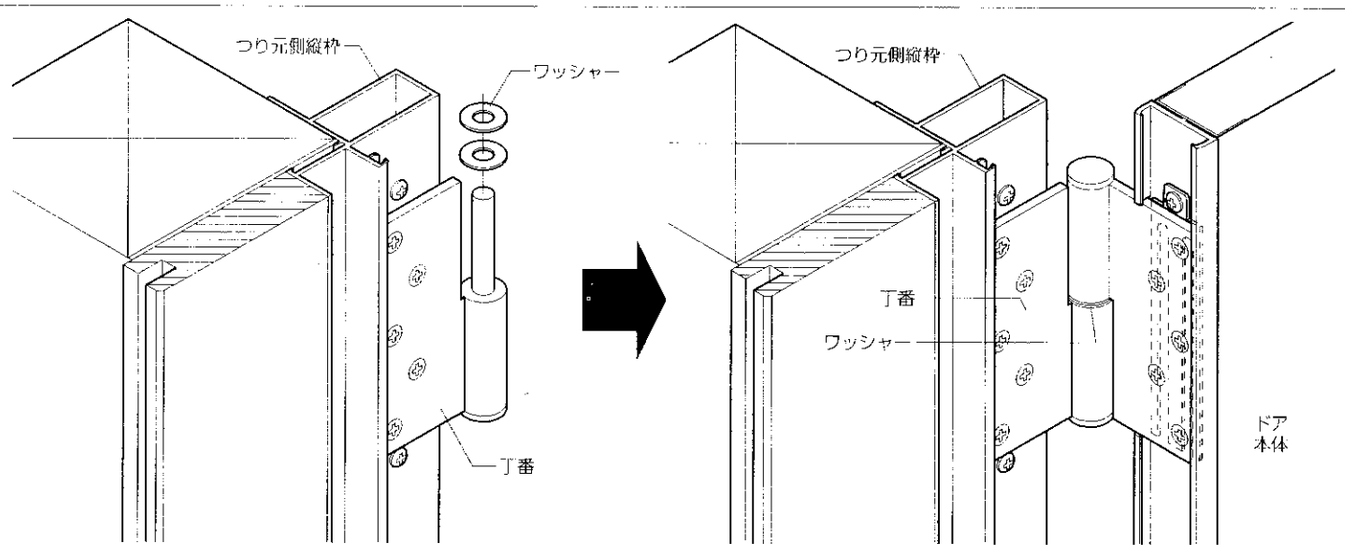
※スペーサーはあらかじめ本体に取り付けてあります。

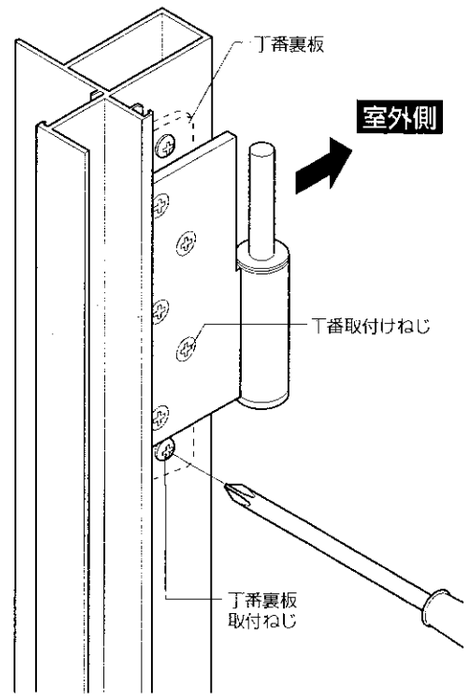
❶スペーサー取付けねじを外します。
❷丁番取付けねじ(5本)をゆるめます。
❸スペーサーを引き抜いて外します。
❹丁番ねじを締め付けます。
※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドアがつり元側へ寄ります。
※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。




### 2.上方向の調整

❶ドア本体を枠から外し、丁番の軸に付属のワッシャー(丁番に同梱)を入れます。
※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドア本体が上に上がります。




### 3.前方向の調整

❶ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(5本)、丁番裏板取付けねじ2本をゆるめます。
❷裏板ごと丁番を室外側に出すと2.5mmまでドア本体が出ます。
※各取付けねじを全部外すと裏板が脱落しますので外さないでください。